

令和7年度 第2回 北部地域振興交流拠点連絡調整会議【概要】

日 時：令和7年7月15日（火）13時25分～13時50分

場 所：オンライン会議

出席者：

所属	職名	氏名	備考
埼玉県	企画財政部 行政・デジタル改革局長	高窪 剛輔	議長
	産業労働部 産業政策局長	神野 真邦	
	企画財政部 北部拠点政策幹	山川 直也	
	産業労働部 産業拠点整備推進担当 主幹	古川 美佳	代理
熊谷市	総合政策部長	増田 和昭	副議長
	総務部 職員課長	千野 誠巳	代理
	産業振興部 商業観光課長	金子 克彦	代理
	都市整備部長	高荷 博	
	建設部長	新井 賢一	
	総合政策部 北部拠点整備推進室長	持田 保彦	

1 会議の目的

- ・ 本日の会議は、北部地域振興交流拠点A棟のフロアイメージについて検討を行うものである。

2 県及び熊谷市の主な説明

（埼玉県）

- ・ 北部地域振興交流拠点A棟のフロアイメージについて、県と市の間で検討・調整を続けてきた。
- ・ 施設面積の大きな割合を占める市役所、ホールの配置から、選択肢は自ずと限られるため、可能性が考えられる3案について、本連絡調整会議で共有の上、今後の検討を進めていきたいと考えている。
- ・ 各プランの特徴と課題については、それぞれ一長一短あるが、説明する。
- ・ プラン1は、1階に市役所窓口を配置、中層階に市役所機能を集約し、高層階にコンベンションホールなど県の機能を配置するもの。多数の利用者が想定されるコンベンションホールが上層階にあるため、施設内の円滑な移動など利用者の利便性を損なう可能性が高い。
- ・ プラン2は、立体駐車場から市役所窓口への円滑なアクセスを確保し、コンベンションホールなど集客機能を低層階に集約するもの。県市の機能が複数フロアを挟んで分かれることには管理上の課題が認められるものの、コンベンションホールや図書館利用者の利便性が確保でき、地域の活力向上機能も期待できる。

- ・ プラン3は、コンベンションホールなど集客機能をはじめとした県の機能を低層階に集約して配置し、その上に市役所機能を配置するもの。コンベンションホールや図書館利用者の利便性を確保できるものの、市役所機能のすべてが中層階以上となるため、市役所窓口への来訪者を含めた施設全体の利便性を考慮すると最適とは言い難い。
- ・ 以上のことから、県としてはコンベンションホールや図書館利用者及び市役所窓口への利便性などを踏まえると、プラン2が総合的に施設利便性の高い最適な案と考える。

(熊谷市)

- ・ フロアイメージ案については、県同様、市役所機能とホールの配置を考えると、本3案で検討を進めることが適切と考える。
- ・ 市の評価としては、プラン1は、コンベンションホールが上層階にあることで、施設利用者の動線が複雑になり、利便性を損なう可能性が高い。
- ・ プラン2は、市役所機能とホールの利便性の両立を図ることが可能と考える。
- ・ プラン3は、市役所機能が連続するというメリットがあるものの、市役所窓口の位置から利便性が低下するなどの問題がある。
- ・ 以上のことから、市としてもプラン2が、市役所来庁者の利便性やホールの施設外スペースとの一体活用の可能性などを踏まえ、総合的に施設利便性が高い最適な案と考える。

3 本会議における確認事項

- ・ 本日の会議で共有した3案を北部地域振興交流拠点A棟のフロアイメージの候補とする。
- ・ 本連絡調整会議においては、プラン2が最適であることを確認した。